

つながり

市同協加布里支部

令和8年11月1日発行

平成10年起

第110号

加布里コミュニティセンター(歌舞里館)

TEL322-3026 FAX332-0345

フィールドワーク報告

10月7日 系島市内



夷巍寺仁王門



怡土七ヶ寺の一つ、夷巍寺の門と伝えられています

享保の飢饉供養碑



萬歳山 龍国寺



先代の住職にお話を伺いました

龍国寺に伝わる貴重な史料に興味津々



稲葉伯耆守の祠



地域の人に大切に守られてきた祠
奉納相撲の土俵も残っていました

あらげの丘で記念撮影



光耀山 蓮照寺



ハンセン病治療薬の製造・販売が行われていました



薬を受け渡している小窓が残っています

参加者の声

糸島に長く住んでいながら、初めて行く場所ばかり！勉強になりました

糸島市人権擁護委員 納富 貴子

「フィールドワークの感想」

加布里小学校体育館前に集まり、マイクロバスで出発。それぞれの場所へ移動するのに四半刻もかからないほどの近場ながら、たいへん見応えあるフィールドワークだった。行程表には、各地で解説くださった方々のお話がわかりやすくまとめている。参加者限定、良い資料をいただいた。それにしても、ふるさと糸島の土地にはなんと長い間人々の生活が積み重ねられていたことか。史跡のひとつひとつに当時の人々の姿が垣間見えた気がした。ハンセン病治療薬をつくって人々を救った蓮照寺、千ばつや飢饉に際し民衆の危機を救った龍国寺の存在は一糸島人として誇らしく感じた。龍国寺では、現代の貧困に向き合い「お供え物を必要な家庭に」と取り組まれているという。民衆を救済してきた歴史は、生き生きと今に受け継がれていると感じて胸が熱くなった。たくさんの方に知って欲しい、すてきなふるさと糸島の歴史であった。

“笑って、泣けて、役に立つ”
人生百年時代 ゴキゲン・ムービー!

71歳、
シャッソソに
挑戦!

さあ、お楽しみは、これから。



お終活*再春!

人生ラプソディ

日時 12 月 5 日(土) 開場 13:30 開演 14:00

会場 加布里小学校 体育館

内容 加布里小学校5・6年生の人権標語入選者発表・表彰

カムリナによるオカリナ演奏

映画「お終活*再春!人生ラプソディ」

- ◆ スリッパ(屋内用シューズ)をご持参ください。
- ◆ 会場は体育館のため空調設備がありません。各自十分な防寒対策をお願いします。

令和8年度人権映画祭 主催:系島市人権・同和教育推進協議会加布里支部

問い合わせ先:加布里コミュニティセンター ☎322-3026

昨年大好評だった『お終活』の続編です。お誘いあわせのうえご来場ください!